

# 3) リュウキュウアユが沖縄のダム湖で復活。

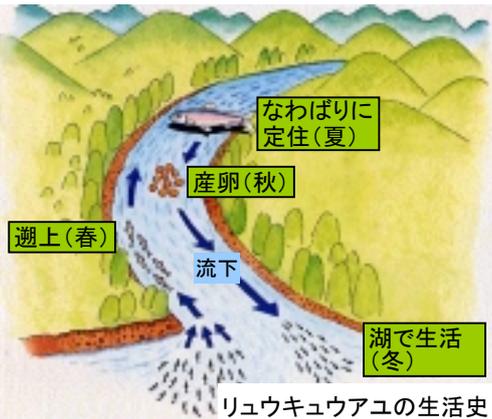
リュウキュウアユは、沖縄本島と奄美大島に分布する琉球列島の固有亜種で、海と河川を往復して生活する両側回遊魚であり、石の表面の付着藻類を餌としています。

環境省のレッドリストの絶滅危惧ⅠA類に指定されていますが、沖縄本島に生息していたリュウキュウアユは1980年頃絶滅したとされています。

平成4年度から、沖縄総合事務局北部ダム統合管理事務所が管理する3ダム（安波ダム、福地ダム、辺野喜ダム）において、保護活動として、奄美大島産のリュウキュウアユを平成8年度まで放流しました。

今回の平成13年度調査の結果、6ダム（安波ダム、普久川ダム、新川ダム、福地ダム、漢那ダム、辺野喜ダム）のうち、過去の保護活動を実施した安波ダム、辺野喜ダム、福地ダムの3ダムと辺野喜ダムと水路で連結している普久川ダムにおいて、流入河川やダム湖内でリュウキュウアユを確認し、確実に定着していることが伺えました。

リュウキュウアユは本来、稚魚期を海で過ごしますが、当リュウキュウアユは、ダム湖を海の代わりとして生活しており、ダム湖が貴重な種の保存場所となっています。



リュウキュウアユ



リュウキュウアユ

辺野喜ダム(S63完成)

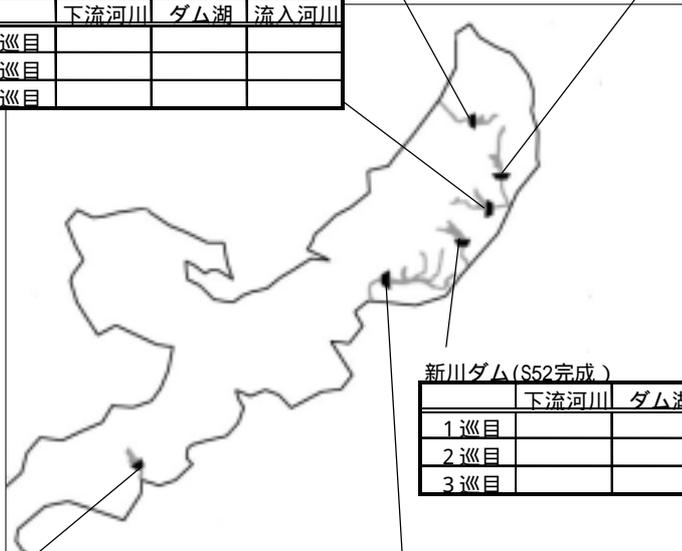
	下流河川	ダム湖	流入河川
1巡目			
2巡目			
3巡目			

普久川ダム(S58完成)

	下流河川	ダム湖	流入河川
1巡目			
2巡目			
3巡目			

安波ダム(S58完成)

	下流河川	ダム湖	流入河川
1巡目			
2巡目			
3巡目			



新川ダム(S52完成)

	下流河川	ダム湖	流入河川
1巡目			
2巡目			
3巡目			

漢那ダム(H4完成)

	下流河川	ダム湖	流入河川
1巡目	-	-	-
2巡目			
3巡目			

福地ダム(H3完成)

	下流河川	ダム湖	流入河川
1巡目			
2巡目			
3巡目			